

(様式第4号)

第1回上田左岸地域協議会 会議概要

1 審議会名	上田左岸地域協議会
2 日時	令和5年4月20日 午後1時30分から3時00分まで
3 会場	川西公民館 大ホール
4 出席者	赤堀委員、浅川委員、小林委員、小山委員、田中委員、田村委員、富田委員、西入委員、羽田委員、樋口委員、松田委員、宮坂委員、宮崎委員、宮下委員、安江委員、山田委員、和田委員
5 市側出席者	【事務局】間宮塩田地域自治センター長、藤沢川西地域自治センター長、滝沢城南地域振興政策幹、遠藤塩田地域振興政策幹、大森川西地域振興政策幹、竹花課長補佐兼地域内分権推進担当係長、滝澤地域内分権推進担当主査、清水地域内分権推進担当主任、芳池地域内分権推進担当主事
6 公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開
7 傍聴者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	令和5年4月24日

協議事項等

次第

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 委員・事務局職員自己紹介
- 4 協議事項

(1) 各分科会協議

上田左岸地域の課題について

分科会ごとに分かれて意見交換

【第1分科会：自治・まちづくり】

後任の副分科会長として羽田委員を選任

調査研究テーマについて協議

まちづくりに対する補助金等について検討を進めた。自治会に対する補助制度に関するアンケート調査の実施について検討し、意見交換を行った。次回は、意見を反映し、より具体的に調査内容やアンケート方法について検討する。

【第2分科会：子育て・福祉・教育】

「上田地域の信州こどもカフェ現状と課題」についてこどもカフェプラットフォーム事務局職員から説明  
・県内すべての圏域に「こどもカフェプラットフォーム」が存在しており、中間支援やバックアップをしている。上田圏域は地域振興局が事務局をしているが、圏域によっては、NPO法人など民間事業者が運営している場合もある。

・こどもカフェの開設時、ほとんどの場合資格は不要であるが、衛生管理者を置く必要がある、場合によっては営業許可が必要な場合もあるので、事前に保健所に相談するのがよいと思われる。

・プラットフォームの取組として、経費6万円支援、情報カードの更新、開催状況の情報発信、飲料支給、食料支援ネットワークの構築等を行っている。

・課題として、こどもカフェの認知度アップ、運営団体の高齢化、冷凍・冷蔵保管庫の確保、中高生世代の居場所づくり等がある。

以下、委員からの主な意見

・当分科会としては、公民館等を活用して、こどもカフェを広く展開できるように、上田市に意見を申しあげたいと考えている。

**【第3分科会：産業・地域振興】**

後任の副分科会長として赤堀委員を選任

調査研究テーマの設定について資料を配布し協議

以下、委員からの主な意見

- ・地産地消、情報発信、農商連携について調査研究を行いたい。商工担当、農政担当が産業振興部としてひとつの組織となったので活用したい。
- ・農産物の販売ルートについて調査研究し効果的なものを探したい。
- ・地元の特徴ある地場の物を地図などに落とし込みをすることから始めたらどうか。
- ・荒廃地、市民農園、空き家を活用するなら、その情報が欲しい。
- ・国道 143 号、別所線沿線にも地場の物があるが、外へ向けての情報発信が活かしきれていない。また、左岸地域に販売場所が少ない。
- ・チケット QR による発信項目に、調査研究した成果を情報として追加できないか。
- ・チケット QR による発信は市内向けである。Suica、pasmo であれば広く情報発信できる。
- ・伝えたい情報と欲しい情報をつなぐマッチングサイトのようなものを活用したい。
- ・農産物直売所自体の PR も強化すべき。

(2) その他

(会長)現在、各分科会において熱心に協議いただいている。来月に分科会長から各分科会の間接報告をしていただきたい。

5 その他

次回の開催予定

日時 5月18日(木) 午前10時00分から

場所 城南公民館 大ホール

6 開会